

平成 30 年度埼玉県子どもの心の地域子育て支援事業研修会

参加者募集のお知らせ

目的： 子どもの精神的な問題は様々な要因があり、複雑に関与しながら症状を呈しているため、母子保健従事者や、子どもや保護者に接している子育て支援者は、子どもの行動の背景にある心理的な要因に気づき、適切な対応方法や相談機関につなげることが求められます。

このため、専門的知識を有する医師、心理士、MSW が講師となり、子どもの心に関する知識や支援方法の研修を行うことを目的とします。



テーマ

こころの問題を抱える子どもと家族支援



概要： 子どもの心の問題に日頃関わっている専門職の方々に、集中的に講義と実習を行います。

こころの問題を抱える子どもの対応を考えると、子どもを取り巻く家族の問題（多問題家族）への支援が重要であり、家族支援に焦点を当てて研修していただきます。

研修会では、単に講義を聴いて勉強するだけでなく、参加型研修を目指し、病院の現場スタッフとの交流、ワークショップを行って実践的な対応も身につけていただくよう工夫します。

対象： 保健師・看護師及び児童福祉に携わっている方

参加費： 無料

募集定員： 100 名（完全予約制）

※研修内容は前年度と同様です。昨年受講されていない方を対象とさせていただきます。

申込方法： E-Mail または FAX

申込締切： 6 月 25 日 月曜日

日 時：2日間で1つのプログラムとなります

	日にち	時間	会場
1日目	平成30年7月8日(日)	10:00-14:30	獨協医科大学埼玉医療センター 大会議室 (越谷市南越谷2-1-50) 9:30より受付開始
2日目	平成30年7月29日(日)	10:00-16:10	

※獨協医科大学越谷病院は、平成29年11月より獨協医科大学埼玉医療センターに名称が変更になりました。

講義・実習内容

第1日目：7月8日(日)

10:00-11:30 ①発達障害・被虐待児・摂食障害への対応
(獨協医科大学埼玉医療センター 子どものこころ診療センター
教授 作田亮一)

12:30-14:30 ②児童精神領域【不登校・身体表現性障害・その他】
[事例検討ワークショップ]
(埼玉県立小児医療センター精神科 平山優美)

第2日目：7月29日(日)

10:00-12:00 ①医療ソーシャルワーカーの業務と多職種連携
[事例検討ワークショップ]
(獨協医科大学埼玉医療センター 総合医療相談部
MSW 山根修)

13:00-15:00 ②多問題家族 [事例検討ワークショップ]
(ルーテル学院大学教授、臨床心理士 田副真美)

15:10-16:10 ③ワークショップ「家族支援について考えよう」・まとめ
(作田亮一)

ご注意

- 研修内容は前年度と同様です。昨年受講されていない方を対象とさせていただきます。
- 1施設2名様までのお申込みとさせていただきます。
- なるべく2日間を通してご参加いただける方がお申し込みください。
- お申込みは、なるべくE-Mailをご利用ください。また、E-Mail送信の際のご入力事項は、別紙参加申込書をご参照ください。
- 後日、受付完了のお知らせを事務局よりE-MailまたはFAXにていたします。お申込日より1週間後までに届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
- 昼休みの会場でのご飲食は可能です。ゴミのお持ち帰りにご協力をお願いいたします。